

令和7年度 建設コンサルタント業務等発注見込み(第2四半期以降分)

令和7年7月1日

1. 一般競争入札(価格競争)

寒地土木研究所

番号	業 務 名	履行期間	業 務 概 要	業務区分	入札予定時期
1	寒地土木研究所 実験棟照明施設詳細設計業務	約6ヶ月	第4実験棟室内照明施設の更新(LED化)	土木関係コンサルタント	第2四半期
2	画像技術による運搬排雪作業時の積込状況評価試験外業務	約9ヶ月	画像技術を用いて運搬排雪作業時にロータリ除雪車からダンプトラックへと投雪される雪の積載量を評価する試験等を行う。	土木関係コンサルタント	第2四半期
3	吹雪等の風速の計測技術に関する調査業務	約6ヶ月	吹雪等における防雪施設周りの風速の測定技術やシステムについての技術動向調査及び検討	土木関係コンサルタント	第2四半期
4	落石防護施設の性能設計に関する基礎資料作成業務	約8ヶ月	実験データ整理・分析、数値解析、既存資料整理・分析等	土木関係コンサルタント	第2四半期
5	超過外力に対する道路橋のレジリエンス性能確保に関する基礎資料作成業務	約10ヶ月	実験データ整理・分析、数値解析、既存資料整理・分析等	土木関係コンサルタント	第2四半期
6	角山実験場 営繕施設工事監理業務	約8ヵ月	実験棟改修、実験棟設備、実験場内電気設備等の工事監理	建築関係コンサルタント	第2四半期
7	泥炭性軟弱地盤における地盤情報に関する地質調査業務	約5ヶ月	物理探査(EM探査、電気検層)、機械ボーリング、サンプリング、サウンディング、室内土質試験	地質調査	第2四半期
8	泥炭地盤上の拡幅盛土による既設盛土の影響検討業務	約4ヶ月	二次元FEM解析	土木関係コンサルタント	第2四半期
9	泥炭上盛土および変状補強土壁の耐震効果に関する遠心力模型実験業務	約6ヶ月	遠心力模型実験、室内土質試験、1次・2次データ整理	地質調査	第2四半期
10	積雪寒冷環境における既設補強土壁の実態調査業務	約6ヶ月	設計および施工に関するデータ整理、健全度評価における留意点とりまとめ	土木関係コンサルタント	第2四半期
11	火山灰質土の液状化予測技術に関する地質調査業務	約6ヶ月	機械ボーリング・原位置試験一式、室内土質試験一式	地質調査	第2四半期
12	亀裂を含む岩盤斜面内の塑性域進展解析業務	約5ヶ月	越前海岸の大規模岩盤崩壊事例を基に、3次元FEMステップ解析により岩盤斜面の塑性域の進展状況を解析することで、亀裂等の劣化・進展が崩壊に到る状況を再現する。	土木関係コンサルタント	第2四半期
13	落石の変化状況把握手法に関する調査業務	約11ヶ月	落石の不安定化状況確認のため、落石発生斜面や岩盤斜面を対象にUAV等による撮影を行い、背景差分法により変状発生状況を解析する。また、過去データと併せ、地形や地質等の区分ごとの落石発生傾向を分析する。	土木関係コンサルタント	第2四半期
14	多様な点群データの整理分析に基づく効果的な斜面点検手法の検討業務	約6ヶ月	道路斜面における点群データを活用した点検マニュアルの作成を目的として、これまで当チームにて発表・報告した研究成果、現場で取得した点群データ等の整理分析を行い、データの効果的な活用方法及び現場における点群取得機器の運用方法について取りまとめる。	土木関係コンサルタント	第2四半期
15	自然由来重金属対策を施した盛土現場における地質調査業務	約5ヶ月	重金属対策工が施工された盛土および周辺地下水を対象に、ボーリングコア試料の採取と地下水観測孔の設置を行い、第一帯水層の把握、地下水流向・地盤透水係数の計測を実施し、酸素濃度計・土壌水分系等のセンサー類の埋設による連続観測環境の構築を行う。	地質調査	第2四半期
16	蛇紋岩地山を対象とした物理探査に関する地質調査業務	約4ヶ月	蛇紋岩掘削トンネルの地山を対象に、磁気探査等の地上・空中物理探査を実施し、水平ボーリングコア試料で測定した実測値との対比を試みる。	地質調査	第2四半期
17	地中レーダを用いた舗装内部の損傷予測検知手法検討業務	約6ヶ月	車載型の地中レーダを用いた舗装内部の変状測定および予測検知に関する検討	土木関係コンサルタント	第2四半期
18	モバイルマッピングシステムによる舗装変状検知に関する検討業務	約6ヶ月	モバイルマッピングシステムによる舗装変状検知手法検討および測定	土木関係コンサルタント	第2四半期
19	河川氾濫模型実験業務	約4ヶ月	河川氾濫時に氾濫域で生じる地形変化を解明することを目的とした模型実験を行う。	測量	第2四半期
20	破堤口幅に関するデータ分析業務	約6ヶ月	全国で発生した破堤事例について、データ分析を行い、破堤口幅に影響を与える指標を把握する。	土木関係コンサルタント	第2四半期
21	R7年度流域水温・水質調査業務	約12ヶ月	流域の河川水・伏流水の水温、水位、および水質等の連続データを取得するため、既設の自記観測機器等の保守点検、及び水質・水文調査を行う。	測量	第2四半期
22	R7年度水文・気象観測業務	約12ヶ月	定山溪ダム流木処理場において、水文・気象データを取得するために、観測機器の保守点検及び積雪断面観測を行う。	測量	第2四半期
23	北海道の冬期道路の時間価値原単位推計業務	約12ヶ月	高規格道路並行区間のETC2.0走行履歴データ解析一式、ロジットモデルによる時間価値原単位推計一式	土木関係コンサルタント	第2四半期
24	北海道の年最大積雪深推定手法に関する検討業務	約6ヶ月	これまでに検討された雪氷指標の分布図推定手法を見直したうえ、近年の雪氷指標分布図の検討を行う。	土木関係コンサルタント	第2四半期
25	吹雪時の視程急変予測アルゴリズムの社会実装に向けたリアルタイム演算業務	約6ヶ月	吹雪時の視程急変予測を数ヶ月にわたって自動連続的かつリアルタイムで実施するための試験演算を実施するほか、予測精度検証のための基礎データの蓄積を行う。	土木関係コンサルタント	第2四半期
26	自動走行農機に適した農地整備の設計検討業務	約6ヶ月	自動走行農機に適した農地整備の設計上の留意点や改善案を検討する。	土木関係コンサルタント	第2四半期

番号	業 務 名	履行期間	業 務 概 要	業務区分	入札予定時期
27	水田における底生動物調査業務	約7ヶ月	水田圃場および水田圃場周辺における底生動物相および底生動物の生息状況について調査を行う。	土木関係コンサルタント 測量、地質調査	第2四半期
28	法面表層崩壊の対策に関する検討業務	約12か月	のり面保護工の試験施工、動態観測、測量、2次元FEM解析	土木関係コンサルタント	第3四半期
29	湿雪雪崩を起こした道路斜面の積雪層と地盤との力学的安定解析業務	約5ヶ月	湿雪雪崩に伴う土砂流出が発生した道路斜面を対象に、室内土質力学試験結果と数値シミュレーションから求めた解析結果を用いて力学的安定性を計算し、既往災害事例と計算結果との比較検証を行う。	土木関係コンサルタント	第3四半期
30	冬期舗装路面の走行抵抗等の計測評価技術検討業務	約9ヶ月	電気自動車による冬期舗装路面の走行抵抗およびエネルギー消費量の測定・評価手法の検討	土木関係コンサルタント	第3四半期
31	越水破堤模型実験業務	約7ヶ月	越水による破堤メカニズムを明らかにすることを目的に縮尺模型による越水破堤実験を行う。	測量	第3四半期
32	AIおよび熱収支法を用いた冬期路面予測手法調査検討業務	約8ヶ月	冬期の気象および路面雪氷状態予測システムの運用一式、冬期の気象および路面雪氷状態予測データの作成一式	土木関係コンサルタント	第3四半期
33	除雪トラックシミュレータのソフトウェア開発業務	約12ヶ月	Unityを使った運転操作アプリケーションプログラム開発一式、運転操作診断評価システム製作一式	土木関係コンサルタント	第3四半期
34	道路吹雪対策マニュアルの改訂検討業務	約12ヶ月	過年度に実施した改訂時の課題整理に基づくヒアリングおよび既存知見を整理し、道路吹雪対策マニュアルの改訂草案を作成する。	土木関係コンサルタント	第3四半期
35	積雪内の水分移動に関する観測業務	約6ヶ月	土壌含水率計を用いて積雪内部および底面の含水率を一冬期を通じて連続的に測定し、積雪断面観測を数回行う。	測量	第3四半期
36	吹雪の視界情報提供システム運用調査業務	約8ヶ月	冬期間に「吹雪の視界情報」を試験公開するため、インターネット環境を構築し維持管理を行うとともに、アンケート調査を実施し運用状況の調査を行う。	土木関係コンサルタント	第3四半期
37	堤内地の貯留効果に関する観測業務	約12ヶ月	流域治水対策の定量的な評価を目的に、堤内地の貯留効果を把握するための観測等を行う。	測量	第4四半期

2. 一般競争入札(総合評価落札方式)

番号	業 務 名	履行期間	業 務 概 要	業務区分	入札予定時期

3. 簡易公募型プロポーザル方式

番号	業 務 名	履行期間	業 務 概 要	業務区分	見積予定時期
1	除雪車オペレータ支援システム改良及び評価試験業務	約6ヶ月	除雪車オペレータを遠隔からサポートする「除雪車オペレータ支援システム」の改良及び評価試験	土木関係コンサルタント	第2四半期
2	衛星データによる河道変動特性の定量的分析と侵食危険性評価に関する検討業務	約10ヶ月	流路状況をデータ化し、その経年変化より流路変動特性を定量的に分析した上で、侵食の危険性の評価に関する検討を行う。	土木関係コンサルタント	第2四半期
3	深層学習による水害時の浸水深予測モデル開発業務	約11ヶ月	物理法則を加味した氾濫モデルの開発を行い、様々な流量・地形条件下での堤内氾濫水深を予測検討する。	土木関係コンサルタント	第2四半期
4	凍結防止剤散布車の高度化検討業務	約23ヶ月	①凍結防止剤散布量の縮減可否検討：事前散布・画像認識・車両挙動を活用した散布手法検討、②セキュリティ対策による健全化・安全性が確保されたシステム検討：既存システム構成調査解析、システム構築詳細設計、③AIS3導入マニュアルの作成：基礎データの精査、リクワイヤメント策定、散布車改修や設定項目の策定	土木関係コンサルタント	第2四半期
5	河道データ分析等による河床低下の危険性評価と対策に関する検討業務	約9ヶ月	河道データの分析を通じて、河床低下による対策に向けた検討を行う。	土木関係コンサルタント	第3四半期
6	地下水解析業務	約10ヶ月	シミュレーションモデルによる地下水移動の解析を行う	土木関係コンサルタント	第3四半期
7	画像による河川堤防オオイトドリ繁茂域検知システム開発業務	約9か月	河川堤防のオオイトドリ繁茂検知システムを開発する。	土木関係コンサルタント	第3四半期
8	景観整備効果の事例調査業務	約8ヶ月	提供する「景観の効果の発現モデル」等に基づき、過去の景観整備事例につき、効果の発現状況の調査・分析を行う。	土木関係コンサルタント	第3四半期
9	人工魚礁生態系モデル検討その他業務	約13ヶ月	人工魚礁の流況環境モデルを基に生態系モデルを構築するための検討を行う。	土木関係コンサルタント	第3四半期
10	沿道の溜まり空間の利用者行動に関する実証実験調査業務	約15ヶ月	道路空間リデザインに資する沿道の溜まり空間に関する実証実験の計画・実施・分析を行う。	土木関係コンサルタント	第3四半期

注)
ここに掲載する内容は、令和7年7月1日現在の予定であるため、実際に発注する案件がこの掲載内容と異なる場合、又はここに掲載された案件が発注されない場合、若しくはここに掲載されない案件が発注される場合があります。